

要請番号 (JL53918B03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
南アフリカ共和国	G182 小学校教育		個別	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

基礎教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ンコマジ・ウエスト教育事務所

3) 任地 (ムプマランガ州エランゼニ地区ンコマジ市) JICA事務所の所在地 (プレトリア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 4.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、ムプマランガ州ンコマジ市内の初等・中等学校の管理・運営を管轄する教育事務所(サーキットオフィス)である。同事務所は、月例校長会などを通じた現状・問題点の共有、各学期末試験の円滑な実施、学校管理等の業務を行っている。JICAは同州に対し、中等理科教員訓練計画(フェーズ1:1994年4月～2003年3月、フェーズ2:2003年4月～2006年3月)、理数科教育アドバイザー派遣(2009年1月～2011年1月)、教育政策アドバイザー派遣(2012年2月～2014年1月)、算数教育政策アドバイザー(2017年6月～2019年3月)を実施してきた。ボランティアは2002年から派遣している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

南アフリカ共和国では、「国家開発計画2030」において、人材育成の重要性を謳い、それまでの教育省を基礎教育省と高等教育省に分割再編し、教育のアクセス・質の改善に努めてきた。また、カリキュラムを見直すなど国を挙げて取り組んできた。しかしながら、当国ではアパルトヘイト政策下における黒人に対する教育・教員教育が限定されてきた影響は未だに大きい。同政策は1994年に撤廃されたが、現在働いている教員の多くは、アパルトヘイト政策下において十分な教育を受けておらず、その影響は現在の教育の質に反映されてしまっている。特に算数教育の遅れが問題視されており、近隣国と比べても南アフリカの算数の成績は低い。そのため、教員を支援しながら、子どもたちの理解力を向上させる必要があることから、今回のボランティアの要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

ボランティアは現地教員と共に以下の活動を行う。

- 1.算数クラスを担当する
- 2.算数の補助教材を使用して生徒の理解力の向上を支援する
- 3.現地教員に対して算数教育のアドバイスを行う

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、黒板

4) 配属先同僚及び活動対象者

サーキットマネージャー(上司):40代女性
事務所スタッフ
各小学校の教員:低学年担当教諭(男女、年齢は様々)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(小学校教諭)
(教諭免許(校種・教科不問))

[性別]：(男性) 備考：治安状況上

[学歴]：() 備考：

[経験]：(指導経験) 3年以上 備考：同僚教員へのアドバイスを行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(10～34℃位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(不安定)

【特記事項】